

用意するもの



LFX本体



清掃用布など



プラスドライバー
(先端：#1 軸：Φ5以下
で長さがあるもの)

▼ 電源アダプタ、接続ケーブルを取り外してから実施してください ▼

固定刃の清掃 (本体側)

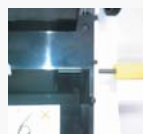


- 1 カバーオープンボタンを押し下げながらプリンターカバーを開けてください。押し下げたままにしますと、そのまま清掃が可能です。
- 2 赤枠で囲んだ銀色の部分がカッターです。プリンターカバーを下げたまま、付着しているノリをふき取ってください。
 ※ノリが固着してふき取り辛い場合は、清掃用布にクリーニング用エタノール液を含ませると良いです。
 ※怪我をする恐れがありますので、清掃時は気を付けて作業を行ってください。

稼働刃の清掃 (カバー側)



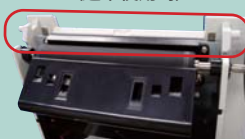
- 3 カバーサイドにある穴にドライバーを入れ込みます。どちらか一方に回し続けるとカッターが徐々に露出します。(状態A→B) 本体同様、気を付けてカッター清掃を行ってください。
 ※尚、無理に力を入れて清掃を行うと故障の原因になります。



ネジ頭が見えませんが、ドライバを水平に差し込めば正しい位置に当たります。回すときは、ネジ穴にドライバ先端をきちんと合わせ、ネジ穴を舐めないでください。ギヤを壊す恐れがございます。

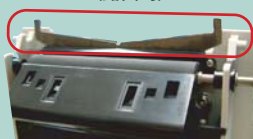
状態 A

カッター収納時
(通常使用時)



状態 B

カッター清掃時
(露出時)



- 4 清掃が終わったら今一度ネジを回し、Aの状態(カッターが隠れる程度)まで戻してください。電源のON/OFFで自動的に準備位置に戻ります。



カッター清掃は怪我をしないよう、細心の注意をもって行ってください。また、機器の故障原因となりますので、無理な清掃や乱雑な取り扱いはしないでください。